

市の政 おおの

56. 4. 1
No.334

春の足音

溪流にアマゴのしづき

やわらかな春の日差しを受けて、山谷の残雪が解け始めた。

清流は水かさを増し、岩石を縫う水音をひと際かきたてる。急速に近づいて来る春の足音。

“アマゴ釣り、が3月1日から解

禁になり、あちこちに釣りざおを振る姿が見られる。アマゴは大変敏しような川魚で、警戒心が強くて素人にはなかなか釣れない。

釣り歴50年のベテラン、川島孝さん（高砂町）は「最近はやがが汚され

たり自然が破壊されたりして、魚がめっきり少なくなりました。アマゴ釣りのコツは、自分が一番いいと思った場所を選んで、流れのままに糸を流せば案外釣れるものですよ」と話しながら、巧みに釣り上げる。

生活安定と福祉向上を柱に

昭和五十六年度の市政の方向と予算を決める第一九三回定例会議が、三月九日から二十四日までの十六日間開かれ、「一般会計予算案」「各特別会計予算案」「大野市グラウンド照明施設設置及び管理に関する条例案」「大野市有料駐車場設置条例案」など二十四議案を審議し、いずれも原案どおり可決・承認されました。川崎市長は提案理由説明で「豊かさや安らぎのある地域社会の実現をまちづくりの基本目標に掲げ、昨年決定した『基本構想』ならびに『基本計画』を指標として、生活関連施設と教育施設の整備を積極的に進めながら、市民生活の安定と福祉の充実に柱として市政を推進したい」と述べました。提案理由説明の概要を紹介しましょう。

教育・文化の振興

有終南小にプール

「健康な精神は健康な身体に宿る」ということわざがありますが、今年は児童・生徒、ひいては大人の体位向上を図るため、阪谷小学校・有終西小学校の体育館と有終南小学校のプールを建設するほか、有終東小学校のグラウンドを整備します。



改築される有終西小学校の体育館

また、富田小学校にはカラーテレビ放送施設を整備するほか、下庄小学校の窓わく取り替えなど、各学校の補修や教材・備品の充実を計画的に進めます。

人間の基礎づくりの最も大切な幼児期に豊かな情操を養わせるため、今年から1園ずつピアノを備えます。

社会教育では、各種学級や講座を開いて生涯教育を充実させるとともに、古い文化の伝承と新しい文化づくりを進めるため、文化講演会やノ



提案理由を述べる川崎市長

発表会などを開きます。

また、当市の象徴である大野城の屋根がわらを補修するとともに、野面積み工法として歴史的にも貴重な石垣も補修し永く保存します。

さらに、市民の体力づくりとスポーツ人口の拡大を目指して、学校施設の開放を進めます。

生活関連施設の整備

1万2,000坪を舗装

国は地方公共団体が行う普通建設事業に対する国庫支出金や、文教施設費などを削減し、その減量分を地方財政の許す範囲内でまかなうよう指導しています。

このため、当市は国・県の補助対象事業を積極的に取り入れるとともに市単独事業も意欲的に進めます。

まず交通安全対策では、亀山公園の急傾斜地の保全対策や道路の安全防護さくを取り付けます。

市道の整備については、3,600坪の改良と、1万2,300坪の舗装を進めるとともに、橋りょうの改良・補修を行います。また、今冬の豪雪で市街地の流水の必要性が大きな問題となりましたので、市街地へ導入する河川の改良と市街地の流雪溝を兼ねた測溝の補修をします。

都市計画事業については、住みよき利便性のあるまちづくりを目指し新たに都市街路新庄・東中線の整備を始めるほか、弥生公園などの整備も積極的に進めます。北部第二土地区画整理事業もスタートしましたので市の施行分を行うとともに、南部第二土地区画整理を進めるため、実態調査と実施計画を進めます。

消防については、消防自動車と積載車を購入するほか、防火水そう6基・さく井3基を新設します。

休日・急患センターを建設

福祉・保健の向上

福祉大会を開く

まず老人福祉対策としては1人暮らしや寝たきりの方の介護に万全を期するとともに、健康で楽しい日常生活を送れるようお手伝いをします。

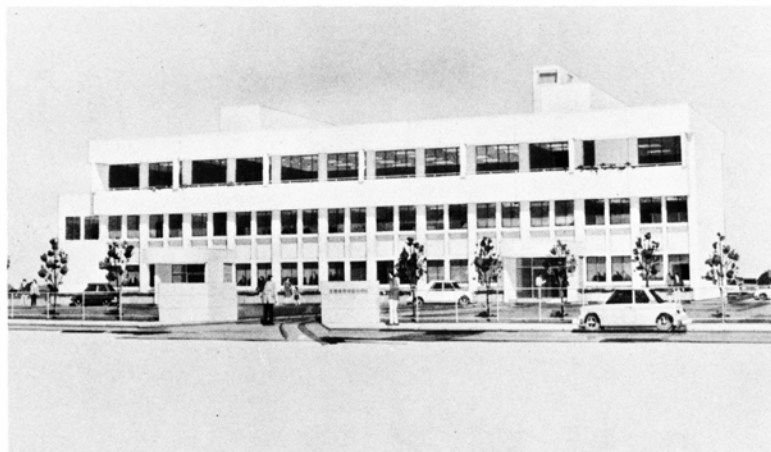
児童福祉については、昨年から県下で先がけて開いている「ことばの治療教室」をさらに充実させるため担当指導員を1人増やして、早期治療が出来るようにします。

母子福祉面では高等学校の授業料や、小・中学校の児童・生徒の就学支度金、修学旅行の経費などに助成します。

また、今年は国際障害者年でもありますので、身体に障害のある方々を中心として八代英太氏を招き福祉大会を催すほか、市役所と市民会館を障害者の方が利用しやすいように改良します。

保健衛生面では、健康で明るい生活が送れるよう各種検診や伝染病予防対策に力を注ぐとともに、健康大学講座や健康づくり大会などを開き趣旨の普及に努めます。

また、休日・急患診療所と保健センターを建設し、今後はこの施設を契機として地域医療問題をさらに強力に進めます。



近代的な休日・急患センターの完成予想図

ごみ収集につきましては分別収集などについていろいろご協力をいただいておりますが、さらに清潔なまちにするため、各町内・集落のじん芥ステーション（50カ所）の建設に助成します。

産業の振興

融資わくを拡大

農業では農業生産を再編成するという長期的な視野のもとに、ほ場の整備、機械の導入、適地作目の普及等を進めるとともに、特産野菜の安値補てん制度や花き品種改良制度を設けて、農家の所得向上に努力していますが、今年はさらに特定作物の団地化、品種選択を行うため、大豆やハトムギなどの試験展示ほを設けます。

農村の生活環境整備を進めるため新農業構造改善事業と農村総合整備事業を取り入れ、農村集落センターの建設や、広域野菜流通加工施設への機械の導入を行うほか、家畜の排出物を利用し、土壌改良をする畜産複合施設に助成します。

林業については、市面積の83%を

占める山林の開発は林道の整備にありますので、昨年に引き続き鬼谷線と寺月線の改良を進めるほか、各林道の補修を行うとともに、大幹線林道法恩寺線の建設費を負担します。

さらに、新林業構造改善事業を取り入れて官民一体となった林産物の加工施設を建設し、林業従事者の増大を図ります。

中小企業対策では、国内外の情勢に対応していくために、設備近代化資金や特定産業振興資金の融資わくを拡大するとともに、この借り入れに必要な利子補給をして企業経営の安定を図ります。

労働福祉面では、勤労青少年の健全な研修の場としてオープンする勤労青少年ホームの運営に力を入れるとともに、勤労者の生活安定のため生活安定資金を用意しました。

昨年誘致した都築紡績も1期工事を終え、この4月から営業運転を始めますが、さらに若い力を得るため公害のない工場の誘致に努力します。

以上のほか、越美北線の存続や国道157・158号線の改良、主要県道の整備、奥越森林公園の整備などは隣接関係市町村と連携しながら有機的に進めます。



96億円で

56年度予算紹介 青い自然と活力に富んだ心のふるさと



健全財政でスタート

昭和56年度当初予算は、一般会計79億4,144万1,000円、特別会計15億6,171万1,000円、企業会計9,714万円、総計96億29万2,000円で、前年度と比べると、一般会計では3.4%、総計では1.9%増の低い伸び率になりました。これは、前年が学校校舎や体育館をはじめ公民館・勤労青少年ホーム・農村婦人の家・保育園・幼稚園など、各施設の建築事業が集中したのに対し、今年はこれらの事業が少なくなったのと、健全な財政運営を目指しているためです。しかし、道路など建物以外の建設事業や教育・福祉の充実、産業の振興面では、前年度並の伸びを見せています。

会計別予算

企業会計
9,714万円

特別会計
15億6,171万円

一般会計
79億4,144万円

合計 96億0,029万円

一般会計 歳入

市税は20億2,500万円

一般会計の市税は前年実績や税制改正などを考えて見積もり、前年比7.6%増の20億2,562万円になりました。

地方交付税は20億円の前年比13.6%増。国・県支出金は17億7,387万円、市債は地方債計画に基づいた事業に充てることとし4億320万円を計上しました。

さらに、財源の不足分は学校施設整備基金・健康管理センター（仮称）建設基金・財政調整基金から、5億3,000万円を取り崩して収支のバランスをとりました。

そのほかの主な収入は次のとおりです。諸収入7億1,683万円。分担金及び負担金1億5,148万円。使用料及び手数料1億3,193万円。地方譲与税9,300万円。自動車取得税交付金8,000万円。財産収入2,666万円。



まちづくり

そして、豊かさと安らぎのある地域社会の実現に向けて

歳出

有終西、阪谷小 体育館を改築

築こう教育・文化のまち



補修される大野城の野面積み石垣

〈学校教育〉 有終西小学校体育館（鉄筋・鉄骨 1,290 平方メートル）建設 2 億 1,424 万円。同校舎（児童玄関と給食室）の改築 9,074 万円。阪谷小学校体育館建設 1 億 248 万円。有終南小学校プール建設 3,500 万円。同校の周辺整備（フェンス、側壁設置）2,800 万円。下庄小学校鉄筋校舎の窓わく取り替え 2,700 万円。有終東小学校グラウンド整備 700 万円。富田小学校テレビ放送設備 1,100 万円。小学校教材・備品購入 1,415 万円。小学校舎補修 1,500 万円。中学校教材・備品購入 440 万円。中学校舎補修 1,640 万円。幼稚園備品購入（ピアノほか）1,210 万円。私立幼稚園教育振興補助（3 園）288 万円。低所得世帯への私立幼稚園就園奨励費補助 169 万円。

〈社会教育〉 社会教育視聴覚機器充実費 150 万円。青年・婦人・老人などを対象とした各種学級に 428 万円。当市とゆかりの深い北海道三石町の青年との友好親善に 54 万円。文化講演・芸術劇場・子供劇場など文化振興に 562 万円。越前大野城の石垣・屋根がわらの補修に 1,500 万

円。市史第 4 巻の史料収集と原稿づくりに 815 万円。

〈社会体育〉 県民体育大会・マラソン大会などの参加費 217 万円。

校庭解放や青少年のスポーツ育成など地域スポーツ振興に 186 万円。各種目別選手の強化などに 130 万円。市体育協会事業補助 190 万円。

進めよう福祉と健康のまち

医療施設・機械を整備

〈民生〉 老人福祉センター管理を市社会福祉協議会へ委託 1,746 万円。老人家庭奉仕員 4 人 610 万円。老人健康診査委託 130 万円。老人クラブ補助（70 クラブ）429 万円。老人医療扶助 2 億 5,300 万円。老人保護措置費 1 億 3,607 万円。敬老会・米寿祝 289 万円。母親クラブ活動補助 150 万円。乳児の医療扶助 434 万円。児童手当 5,033 万円。私立保育所委託料 2 億 6,877 万円。私立保育所産休代替等保母の設置補助 235 万円。私立保育所運営費補助 682 万円。へき地保育所 1 園 1,081 万円。母子家庭の就学・修学旅行・医療扶助に 1,095 万円。児童館の厚生員・指導員 426 万円。市社会福祉協議会補助 430 万円。言語治療教室の開設 305 万円。家庭奉仕員 2 人 305 万円。身体障害者福祉大会 78 万円。公共施設

の障害者用改良 328 万円。精薄者施設収容扶助 1 億 1,766 万円。身障者補装具・更生医療扶助 635 万円。身障者施設収容扶助 5,020 万円。重度心身障害者の福祉手当・医療扶助に 3,334 万円。生活保護世帯の生活・住宅・医療扶助など 1 億 5,489 万円。

〈衛生費〉 胃・子宮ガン・成人病・1 歳半児検診など 590 万円。休日診療の補助 253 万円。難病見舞金 120 万円。各種予防接種に 883 万円。結核予防のためのレントゲン間接撮影・精密検査などの委託 158 万円。休日・急患診療所（鉄筋コンクリート 280 平方メートル）建設・医療機械購入に 8,067 万円。保健センター建設 1 億 2,205 万円。市医師会が同センターに併設する准看護学院建設に対する補助 1,310 万円。じん荼収集ステーション 50 か所設置補助 165 万円。



今年架け替えられる三番線の中野橋（木瓜川）

目指そう快適で安全なまち

道路・河川・公園を充実

〈交通対策〉 区画線や防護さくなど交通安全対策 1,195 万円。交通指導員 222 万円。

〈土木〉 道路改良 3,630 万円 1 億 6,160 万円。道路舗装 1 万 2,300 万円 1 億 1,850 万円。道路敷購入 2,150 万円。道路改良物件移転補償 3,950 万円。道路補修 2,500 万円。道路台帳整備に 7,000 万円。除雪費 1,977 万円。河川改良・補修 1 億 2,894 万円。橋りょう改良・補修 4,273 万円。都市街路上中野線、新庄・東中線、三番線の整備 2 億 1,700 万円。都市下水路整備 3,700 万円。北部第二土地区画整理事業の街路 4,416 万円。南部第二土地区画整理調査費 1,375 万円。弥生・駅東・亀山公園整備に

1,780 万円。

〈総務〉 市政おおの発行 680 万円。京福バス路線の維持補助 675 万円。市民会館の舞台照明改造・内装屋根補修など 1,385 万円。

努めよう豊かで活気あるまち

中小企業の経営

安定をすすめる

〈農業〉 市農協会館建設補助に 2,000 万円。酒米安定実証ほの補助 150 万円。市農協が行う野菜広域流通加工施設整備事業補助 1,762 万円。水田高度利用協業集団育成事業補助（塚原ほか 2 カ所） 1,072 万円。水

田利用再編互助制度補助 170 万円。地域集団転作奨励事業補助 1,400 万円。特定作物生産奨励補助 2,000 万円。穀類乾燥調整施設補助 3,958 万円。集落センター建設補助 2,423 万円。自給飼料生産総合振興対策事業補助 2,678 万円。畜産複合地域環境対策（土壌づくり）事業補助 1,368 万円。ほ場整備事業（県営・団体営農道整備）補助 2 億 2,343 万円。県営農道整備（農免・広域・一般）負担金 7,250 万円。イチゴ・里芋・ニンジンの特産野菜の安値補てん基金 380 万円。真名川魚道改良 480 万円。

〈林業〉 宝慶寺いこいの森・林業振興センター管理を市森林組合に委託 368 万円。市森林組合に対する林分改良開発事業機械施設整備補助 702 万円。鬼谷・寺月線の林道開設に 6,212 万円。林道 15 路線維持補修 1,400 万円。広域林道法恩寺線負担金 1,000 万円。林業近代化施設整備事業補助 1 億 1,123 万円。市有林の造林 1,400 万円。造林用苗木の補助 125 万円。

〈商工業〉 中小企業退職共済金加入促進費補助 108 万円。工業用水再利用施設等設置促進補助 233 万円。地場産業取引改善資金利子補給 182 万円。為替変動対策利子補給金 125 万円。特定産業振興特別資金利子補給 1,833 万円。中小企業資金融資預託金 1 億 8,000 万円。特定産業振興特別資金融資預託金 2 億円。中小企業豪雪対策資金預託金 1 億円。

〈労働費〉 高齢者等雇用促進補助 240 万円。労働金庫の一般預託に 6,000 万円。生活安定資金の預託に 5,500 万円。

〈観光〉 城まつり委託 225 万円。麻那姫湖周辺の施設管理を市森林組合へ委託 210 万円。麻那姫湖青少年旅行村建設負担金 866 万円。

今月の納税

固定資産税 第 1 期分
軽自動車税 全期分
30 日までに納入して下さい。



特別・企業会計

〈国民健康保険〉

療養費に12億8千万円

国民健康保険事業特別会計は歳入歳出がそれぞれ14億7,882万円で、前年当初より1億2,063万円増えて8.88%の伸び率です。

支出では医療費の10%増を見込んで療養諸費に12億8,638万円を計上したほか、助産給付(1件8万円)944万円、葬祭給付(1件1万5,000円)321万円、高額療養費1億466万円を計上しています。

この会計の主な財源は国庫支出金

8億9,711万円、国民健康保険税5億6,315万円、財産収入1,723万円、諸収入130万円などです。

条例の改正

元町に有料駐車場

今年、市が元町(旧大野郵便局跡地)に設置する有料駐車場の管理と駐車料金を定めた条例が出来ました。

名称は元町有料駐車場といい、パーキングメーターを備えます。

料金は30分以内は無料。無料時間を超えるときは、1時間までごとに100円ですが、午後9時から翌日の午前7時までは、3時間までごとに100円です。普通車30台が駐車出来る6月には完成の予定です。

勤労青少年は無料

この春オープンする「勤労青少年ホーム」の設置及び管理に関する条例の一部が改正され、使用料が決まりました。

市内の勤労青少年(15~25歳)が利用する場合や、そのほかの人が公民館事業に使用する場合は無料ですが、それ以外は有料となります。料金は午後1~5時、5~9時、1~9時の3段階になっています。各部屋によって異なりますが、全日(1~9時)使用の場合は相談室の700

円から、軽運動室の3,000円までに分かれています。

また、営利を目的として利用する場合は2~3倍、暖房を使用する場合は30%増となります。

城・歴史館同額に

大野市郷土歴史館等入館料徴収条例の一部が改正され、4月1日から歴史館と大野城の入場料が変わります。現在の料金は昭和51年に決められたもので、実情に見合うように改正されました。

新料金は次のとおりです。()内は旧料金。

歴史館 大人100円(50円) 小人50円(30円)。大野城 大人100円(70円) 小人50円(40円)

30人以上の団体はいずれも大人50円、小人30円です。

ナイター1時間1,500円

大野市グラウンド照明施設設置及び管理に関する条例が制定され4月1日から市内4カ所のナイター施設が有料になります。

市民グラウンドが2面、陽明中上庄中・尚徳中がそれぞれ1面で1時間当たり(1面につき)1,500円です。

議長に宮本氏・副議長に兼井氏



宮本弘議長



兼井藤波副議長

3月定例会議会の初日、推井議長、石蔵副議長からの辞表提出に伴う改選が行われた結果、新しく

議長に宮本弘氏(51歳、中野町)副議長に兼井藤波氏(55歳、今井)が選ばれました。

宮本氏は昭和46年2月に初当選以来3期目で、公害対策特別委員長・建設委員長・教育民生委員長などを歴任。

兼井氏は昭和50年2月初当選2期日で、水資源及び国道整備対策特別委員長を務めました。

〈簡易水道〉

老朽個所の維持補修

簡易水道事業特別会計は歳入・歳出ともに2,643万円で、西富田・菖蒲池・木本など7簡易水道の管理・運営をします。老朽化の著しい個所の維持補修に努めます。

〈北部土地区画〉

残工事と精算事務

北部土地区画整備事業特別会計は歳入・歳出にそれぞれ5,645万円を計上し、一部残工事と精算事務を行います。

〈水道事業〉

第二期工事の趣旨普及

水道事業会計には9,714万円を計上。現在700戸に給水していますがさらに新規加入30戸を見込み、それに必要な給水工事・水道の維持管理と、昨年計画を立てた第二期工事の趣旨普及に努めます。

これをまかなう財源は、水道料金1,515万円、一般会計からの繰入金7,370万円などです。

人権擁護委員に滝本氏

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦が、2月24日の本会議で行われ、滝本栄氏(77歳、城町)が再推薦されました。

55年の観光客動向調査結果

宝慶寺いこいの森
麻那姫湖が増える



色とりどりのスキーヤーでにぎわったゲレンデ（六呂師スキー場）

昭和55年の観光客動向調査の結果がこの程まとまりました。これによりますと、昨年1年間に当市を訪れた観光客は59万5,900人

で、前年より2万2,500人多くなっています。観光地で最も人気のあったのは六呂師高原（奥越高原牧場を含む）で20万8,900人、次いで市内観光・越前おおのおどり12万6,800人、勝原7万4,300人、荒島・九頭竜峡4万4,500人、越前大野城・郷土歴史館3万1,900人、森山3万1,000人、麻那姫湖2万3,600人、宝慶寺・同いこいの森2万2,000人の順になっ

ています。このうち前年に比べて増えたのが六呂師高原の2万3,300人をはじめ越前大野城・郷土歴史館1万1,800人、森山9,000人が目立ち、反対に減ったのは勝原3万2,700人、市内観光・越前おおのおどり9,000人となっています。六呂師高原や森山が増えたのは、昨シーズンは1月中旬からの降雪であったもののスキー客が増えたことによります。さらに、宝慶寺いこいの森の完成や、秋の里を中心とした麻那姫湖畔の整備に伴って、年々ここを訪れる観光客も増えています。一方、減少している勝原は、勝原遊園の夏季休業と冷夏によって自然を求める観光客の足が遠のいたためであり、越前おおのおどりは最終日が雨にたたられたことが主な原因となっています。



③7 土 打



土打は、本村、松原出、上出の3つに分かれ、戸数は約60戸で、3対2対1の割合になっています。委員の数や分担金もその割合で決めているそうです。初めそれぞれの村に神社がありましたが、現在は越美北線の南側にある八幡神社にまとめられました。村のおよそ半分は富島の南専寺、あと半分は下唯野の南専寺の門徒だそうです。江戸時代には田野、富島、新田土打等は福井藩の領地であり、幕末の2回にわたる長州征伐には、これらの村々からも徴兵されて出陣したそうです。通称、大松原といわれ大庄屋だった松原家は、4代前までは五郎兵衛を襲名し、初め姓は常見でし

たが殿様より松原の姓を賜りました。主人の松原勇氏（元当市の収入役）は、戦時中は海軍将校で小松901基地の飛行隊長をしておられた方です。余暇を見つけて大庄屋時代の古文書を整理し、いろいろ調べてみたいと話されていました。親戚にあたる小松原の主人、松原明也氏は県立勝山精華高等学校の校長をしておられます。両松原家はもちろん、土打からは県議会議員や旧富田村の村長等が多く出ています。（T生）

次に観光客を地域別にみますと、県内客が47万7,900人、県外客が11万8,000人で、県外客は北陸が5万人、関西が4万5,700人、中京が1万7,200人、関東2,500人、その他2,600人となっています。利用目的別では、スキーが最も多く17万9,000人、次いで行事が17万6,800人、一般行楽14万8,400人、ハイキング2万5,300人、登山2万4,000人となっており、当市の観光客数はスキー客で左右される冬型であると言えます。消費額は総計で3億5,735万円で前年より9,309万円増えています。

農作業標準料金決まる

代かきは7,200円に

市農業委員会はこの程、今年の農作業標準料金を決めました。

機械作業の標準料金 10㍍当たり

作 業	機 械	料 金
耕 起	トラクター	4,700円
代 か き	トラクター	7,200円
田 植 え	田 植 機	5,400円
防 除	背負動力式	380円 (230)
収 穫	コンバイン	15,900円 (14,000)
乾 燥	循 環 式	5,900円
もみすり	全 自 動	2,900円

()内は補助員なし

それによりますと、女子の労働標準賃金は田植え、稲刈り共に6,100円(1日8時間当たり)で、昨年より5%高くなりました。

これは、各種の農外賃金や物価の上昇率を基に算出されています。

一方、機械作業標準料金は機械の経費に労働賃金を加えたもので、実情に合うよう改定されました。

また、標準小作料は昨年と同じ価格に据え置かれています。

これらの料金の決定に当たっては



耕起に威力を発揮するトラクター

県下の状況や生産コストなどを詳しく調査検討しており、同委員会ではこの料金が守られることを強く望んでいます。

標準小作料金 10㍍当たり

区 分	収 量	小作料
第1地域	510kg以上	30,000円
第2地域	450~510kg	25,000円
第3地域	450kg以下	20,000円

春の交通安全市民運動

無謀運転をなくそう



春の交通安全市民運動が4月6日(月)から15日(水)までの10日間繰り広げられます。

大野市と同交通安全対策協議会では①無謀運転の追放②歩行者、特に子供の交通事故の防止③自転車の安全利用の促進④安全運転の確保(特にシートベルトの着用・安全呼称の励行)——の4点を重点目標に掲げ「ゆとりとゆずり合いで、ゆっくり

走ろう」を合言葉に運動を進めます。

昨年、大野警察署管内で発生した交通事故は223件です。そのうち、人身事故は129件で、前年に比べ3件(2.3%)少なくなっていますが傷者数は192人で5人(4.6%)多く、毎年増えており、特に子供と老人の負傷者の増加が目立ちます。

これから春先は陽気が良くなり、つい、ドライバーも歩行者も気が緩みがちになったり、通学に慣れない

新入生の通学など交通事故の起きる危険度が最も高い時期です。

大人は子供に正しい交通ルールを示し、悲しい交通事故のない明るい町づくりを目指したいものです。

市営バス白山線

25日から運行

冬季間運休していた市営バス白山線(大野三番~鳩ヶ湯)は、4月25日から運転を始めます。ダイヤは、下表のとおりですが、9月15日からは午後の発着が40分早くなります。

料金は昨年と同じで、大野三番~鳩ヶ湯間は700円です。

白山線時刻表

停留所名	大野三番	越前大野	勝原口	下打波	木野	鳩ヶ湯	停留所名
発⇨	7.00	7.06	7.26	7.34	7.43	7.50	⇨着
着⇨	9.00	8.56	8.34	8.26	8.17	8.10	⇨発
発⇨	16.40	16.46	17.04	17.14	17.23	17.30	⇨着
着⇨	18.30	18.24	18.07	17.59	17.48	17.40	⇨発

4・5月の予防接種、お忘れなく

4・5月の予防接種（三種混合・ツベルクリン反応・BCG・麻しん・小児マヒ生ワクチン投与）が次のとおり行われます。当日は母子手帳・通知書・印鑑をお持ち下さい。

三種混合

対象——1期は53年4月1日～54年3月31日に生まれた子で、満2歳を過ぎてから3～8週間の間隔で3回接種。2期は52年4月1日～53年3月31日に生まれた子で、1期を終えて12～18カ月後に1回接種（百日ぜき・ジフテリア・破傷風の三種混合ワクチン）

1期接種

場 所	時 間 (午 後)	月 日		
		1回目	2回目	3回目
富田公民館	1.30～2.00	4.1	4.28	5.28
上庄公民館	1.30～2.00	4.2	4.28	5.29
小山公民館	1.30～2.00	4.2	4.30	5.29
市民会館	1.30～2.30	4.7	5.1	6.2
有終会館	1.30～2.30	4.8	4.30	5.28
下庄公民館	1.30～2.00	4.10	5.6	6.3
乾側公民館	1.30～2.00	4.14	5.6	6.2
阪谷公民館	1.30～2.00	4.16	5.8	6.3
大野公民館	1.30～2.30	4.17	5.8	6.4

2期接種

月 日	曜	場 所	時間(午後)
5.7	木	下庄公民館	1.30～2.00
5.12	火	有終会館	1.30～2.30
5.13	水	市民会館	1.30～2.30
5.14	木	大野公民館	1.30～2.30

麻しん(はしか)

対象——満2歳になる子。7・8
1・2月を除き毎月実施。

月 日	曜	場 所	時間(午後)
4.15	水	医師会館	1.30～2.30
5.20	水	医師会館	1.30～2.30

小児マヒ生ワクチン

対象——1回目は55年7月1日～12月31日生まれ、2回目が55年1月1日～6月30日生まれの子。

月 日	曜	場 所	時 間(午後)
5.15	金	下庄公民館	1.30～2.00
19	火	上庄公民館	1.30～2.00
21	木	有終会館	1.30～2.30
22	金	市民会館	1.30～2.30
		富田公民館	1.30～2.00
26	火	乾側公民館	1.30～2.00
		阪谷公民館	1.30～2.00
27	水	大野公民館	1.30～2.30
		小山公民館	1.30～2.00

ツベルクリンとBCG

対象——55年1月1日～12月31日に生まれた子か、満3歳未満でこれまでに1度も受けていない子。ツベルクリン反応注射をして48時間後に検査し、陰性の場合にはBCGを接種。

場 所	ツベルクリン反応			判定、BCG		
	月 日	曜	時間(午後)	月 日	曜	時間(午後)
下庄公民館	4.1	水	1.30～2.00	4.3	金	1.30～2.00
有終会館	7	火	1.30～2.30	9	木	1.30～2.30
上庄公民館	8	水	1.30～2.00	10	金	1.30～2.00
市民会館	14	火	1.30～2.30	16	木	1.30～2.30
富田公民館	15	水	1.30～2.00	17	金	1.30～2.00
大野公民館	21	火	1.30～2.30	23	木	1.30～2.30
乾側公民館	22	水	1.30～2.00	24	金	1.30～2.00
小山公民館	22	水	1.30～2.00	24	金	1.30～2.00
阪谷公民館	22	水	1.30～2.00	24	金	1.30～2.00

お知らせ

◆幼児のことば治療教室

市では有終東小学校内に「幼児のことば治療教室」を設け、相談・指導・訓練を行っています。

どもって円滑に話せなかったり、発音が異常であったり、言いたい内容に必要なだけのことばを持たない——などの状態が続きますと情緒不安定になるばかりか思考力まで落ち込むこととなります。

言語障害も病気と同じように、早期発見と早期治療が大切です。ことばの発達著しいのは生後7年間と言われており、特に2～4歳の時期は重要であり高い治療効果も得られます。

就学前の幼児について悩みや疑問をお持ちの方は、気軽にご相談下さい。電話（5-6560）でも受け付けており、費用はいりません。

◆国民年金保険料が改正

4月から国民年金の保険料が、月額で次のとおりになりました。

定額 3,770円⇒4,500円
付加 4,170円⇒4,900円

これは昨年年金額が増額されたのに伴い、国民年金制度の健全な維持を図るために改正されたものです。

保険料は年4回に分けて納めることになっており、次の納期は6月末日です。

納め忘れると将来年金を受け取ることが出来ない場合もあります。保険料は納期までに必ず納めて下さい。

また、保険料をまとめて前納すると割引きされ、手数も省けて便利です。56年4月～57年3月分を4月中に前納すると54,000円が52,700円に（付加58,800円が57,380円に）なり

スマイル

「四月ばか」

1年中ウソばかり
なり 四月ばか

—詠み人しらす

2カ月遅れの成人式

583人が大人の仲間入り

豪雪のため延期されていた「成人式」は、3月15日市民会館で行われました。

今年は男277人、女306人、計583人の若人が大人の仲間入り。

あいにくの雨もようでしたが、県内外に出ている人も含め約460人が出席し、会場は若々しく和やかなムードに満ちていました。

式典には川崎市長の式辞、宮本市議会議長・高塚大野保健所長の



力強く誓いの言葉を唱和する新成人

祝辞、はたちの声論文の発表などのほか、峯岸応哉氏（永平寺副監院老師）の記念講演があり、参加した新成人は大人としての決意を新たにしていました。

ます。

前納ご希望の方は4月中に市役所年金係（6-1111内線265）へ申し込んで下さい。

◆8日に春季消防総合訓練

大野地区消防組合は、市の大火記念日である4月8日（水）に美川・月美町一帯で春季消防総合訓練を行います。

当日は午前9時にサイレンが鳴ると同時に、消防署員・消防団員422人と車両25台が出動。スカイモールを中心に約15分間火災防御と人命救助の訓練をします。

この区域では交通整理や放水などが行われますので、ご協力下さい。

なお、訓練に引き続いて市中行進や分列式なども行われることになっています。

◆亀山桜まつり

第3回亀山桜まつりは4月11～19日の日程で行われます。

特に18・19日には、次のような盛りだくさんの行事が予定されていますので、ご家族おそろいでお楽しみ下さい。

18日（土） 14.00～17.00

綿菓子と金魚すくいの模擬店

19日（日） 10.00～14.00

綿菓子模擬店とお楽しみクジ

10.00～15.00

モデル撮影会

15.00～17.00

演奏会（太鼓や軽音楽など）

◆越前大野城が開館

冬季間閉鎖していた越前大野城は4月1日から開館しました。

入場時間は、午前9時～午後4時（日曜日と祝日は午後5時）で、月曜日と祝日の翌日は休館します。

◆労働保険の更新

労働保険（雇用保険・労災保険）の申告と納付は5月15日までです。

事業主の方は早めに更新手続きをして下さい。

集合受付会場は4月16・17日（木金）市民会館、22日（水）大野建設業会館となっております。時間はいずれも午前10時～午後4時です。

なお、申告についてわからない点は、大野労働基準監督署（6-3838）へお問い合わせ下さい。

市民カレンダー


4月10日～4月24日

10金	婦人週間	人権・行政相談 判定BCG	10.00～15.00 13.30～14.00	上庄公民館 上庄公民館	三種混合1期	13.30～14.00	下庄公民館
11土	◆下庄公民館が移転						
12日	科学技術週 間	休日当番医 内科 鳥山医院 外科 広瀬病院	昨年から改築していた下庄公民館が完成し、この程中野町3丁目1番16号へ移転しました。電話は今までと同じく6-2142です。				
13月							
14火	ポスト 愛護週間	少年相談 交通事故相談 ツベルクリン	9.00～12.00 10.00～16.00 13.30～14.30	市役所 市役所 市民会館	献血 三種混合1期	10.00～15.00 13.30～14.00	市役所前 乾側公民館
15水	緑の週間	少年相談 結婚相談 ツベルクリン	9.00～12.00 10.00～15.00 13.30～14.00	市役所 有終会館 富田公民館	人権相談 麻しん	13.00～16.00 13.30～14.30	大野公民館 医師会館
16木		少年相談 心配ごと相談	9.00～12.00 9.00～12.00	市役所 市役所	三種混合1期 判定BCG	13.30～14.00 13.30～14.30	阪谷公民館 市民会館
17金		判定BCG	13.30～14.00	富田公民館	三種混合1期	13.30～14.30	大野公民館
18土	発明の日	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館			
19日	家庭の日 満月	休日当番医 内科 伊阪医院 外科 白井医院					
20月	通信 記念日	行政相談	10.00～15.00	富田公民館	人権相談	13.00～16.00	大野公民館
21火		ツベルクリン 1歳半児検診	13.30～14.30 13.00～14.00	大野公民館 有終会館	少年相談	9.00～12.00	市役所
22水		ツベルクリン ツベルクリン ツベルクリン	13.30～14.00 13.30～14.00 13.30～14.00	阪谷公民館 乾側公民館 小山公民館	少年相談 結婚相談	9.00～12.00 10.00～15.00	市役所 有終会館
23木		少年相談 心配ごと相談	9.00～12.00 9.00～12.00	市役所 市役所	判定BCG 交通事故相談	13.30～14.30 10.00～16.00	大野公民館 市役所
24金		判定BCG 判定BCG	13.30～14.00 13.30～14.00	阪谷公民館 乾側公民館	判定BCG	13.30～14.00	小山公民館

障子越しの日差しの色が濃くなった。そこにはもう白々とした冬日の姿は無い。その明るい障子に

一瞬、スズメが影を落としてよぎる。雪の中で時々、思い出したようにチュチュと鳴いていたのが、なんと生き生きとしたおしゃべりになったことか。春の光が小鳥たちの脳下垂体に影響し、そのためホルモンの分泌が増加する。雌の卵巣が成熟し、雄は羽色が美しくなるとともに、愛のさえずりを始めると言われる。そのせいか鳴き声がつやめいて聞こえる。それにしても木々の裂けた傷口が痛々しい。だが、その裂けた枝にもツツブと新芽がのぞいている。必死で生きようとする証（あかし）である。けなげでもあり、またあわれでもある。▼桜前線は北上する。大野市も桜花の薫る日は近い。そして花見、花にひかれてというよりは、花をダシにしてにぎやかに騒ぐ。あたり一面花盛りならぬゴミ盛りではお粗末。にぎやかに騒ぐのも結構だが年に一度美しい顔を見せてくれる花を、しみじみと観賞する風情をも持ちたい。▼四月はまた入学のシーズンでもあるが、特に、未知の世界に対する期待と、ちょっとびり不安感も手伝ったヒトミを見開いて、ピカピカしたランドセルを背負った小学一年生の姿は新鮮だ。▼「そういえば桜の花言葉は「良き教育」「独立」だそう。ピカピカのランドセルの子よ、すくすくと、清く正しく強く育てほしい。」

(D生)



風見鶏

発行 福井県大野市 編集 秘書広報課
電話 011111 印刷 松浦印刷